

## 【ヨハネによる福音書13章】

「あなた方もまた互いに足を洗い合うべきです。」

(ヨハネ13:14)

いよいよ十字架にかかれる前に、最後の晩餐の席で、イエス様は弟子達への愛を残ることなく示されました。弟子達はイエス様がどんな気持ちでここにおられるかを察することもなく、誰が一番偉いのか議論を始めたのです。(ルカ22:24～)しかも悪魔はユダの心に、イエス様を売ろうとする思いを入れていました。

イエス様は上着を脱ぎ(命を捨てると同じことば)、タオルを腰に巻かれて、たらいに水を入れ、弟子達の足を洗い、そのタオルで足を拭き始められたのです。これは当時、奴隷の仕事でしたから、シモン・ペテロの番になった時、「あなたが私の足をなぜ洗ってくださるのでしょうか！」と言いました。しかしイエス様は「なぜこんな事をするのか、今は分からないでしょうが、後でわかるようになります。」と言われます。ペテロは「お止めください。」と言いますが「もし私が足を洗わなければ、私と何の関係もありません。」といわれたので、「それでは足だけでなく手も頭も！」といかにもペテロらしい言葉です。イエス様は「私がしたようにあなた方も互いに足を洗い合いなさい。」と言われます。

当時は靴もなかったし、舗装していない道を歩くのですから、足は体の中でも一番汚れている部分でしょう。その足を洗うと言うのは、罪深い人間の汚れた罪を洗うこと、罪を赦す神の愛のわざです。王の王であられるお方が、なんというへりくだりでしょうか！

弟子達は、自分達の主であるイエス様が今がどのような時を迎えようとしているかを察することなく、イエス様が世をご支配される時は、自分たちが要職につきたいという野望があり、誰が偉いか？自分が一番だと言い合い反目しあっていました。イエス様は洗足をもって、自ら、態度をもって彼らの生きる姿勢を示されたのです。「人の子が、仕えられる為ではなく、かえって仕える為であり」(マタイ20:28)

最後の晩餐の12時間余りに十字架刑は行われました。ユダが去って行った後、イエス様は「互いに愛し合いなさい。」と新しい戒めを語られます。これが遺言となりました。その時の弟子達は、洗足の意味も、ユダの裏切りの予告も理解することが出来ませんが、イエス様が昇天され聖霊が臨んだ時、全てを理解できたのです。「しかし、助け主、すなわち、父が私の名によってお遣わしになる聖霊は、あなた方に全ての事を教え、また私があなた方に話した全ての事を思い起こさせてくださいます。」(ヨハネ14:26)

# SILOAM

(遣わされた者)

2010. 11. 28 No. 607

主の十字架センタークリスチャン  
The Lord's Cross Christian Center  
(TLCCC)

天に登録されている長子たちの教会  
Church of the Firstborn who are  
Registered in Heaven  
(FRH)  
(ヘブル12:23)

主任牧師: イエス・キリスト

あなたがたはこのおびただしい大軍のゆえに 恐れてはならない。

気落ちしてはならない。

この戦いはあなたがたの戦いではなく、神の戦いであるから。

( 第2歴代20章15節 )



<http://astone-blog.jp/tlccfrh/>

<http://tlccfrh.astone-blog.jp>

# Information

- ①長崎教会の坂井拓三兄のためのお祈りを感謝します。前夜式、告別式は深いご臨在の中で行われました。拓三くんは執り成し手として天に送られました。
- ②ふゆゴスペルは12/10(金)19:00～座・高円寺クリスマスキャロル&Jゴスペルは12/25(土)14:00～ 前売り券大人1200円・中高生500円・小学生以下無料 (当日券それぞれ1500円・700円) お誘い併せの上ご参加下さい。
- ③アメリカ派遣は12/13～18 (LA・デバー・NY・ハワイ) お祈り下さい。
- ④逆勝114号の原稿をよろしく願います。日ごろ起こった出来事を短くても証しをして、神様に栄光をお返ししましょう！(ヨシュア兄)
- ④デイケアに於けるコンサートが開かれました。祈り備えましょう。

## Servant

司会さんび	午後司会	特別賛美
11/28 功兄	ヨシュア伝	スペシャルギフト
12/5 あけみ姉	真由美伝	キリストの花嫁
12/12 アンデレ伝	さんび伝	ミラクルスマイル
12/19 さんび伝	アンデレ伝	さんびは直き者

## Church Place

連絡先 <http://astone-blog.jp/tlccfrh/>  
(Googleで)

Tel/Fax:048(689)0048

人生を豊かにする神からの贈り物

聖書を毎日読みましょう！！



<聖書日課>

日付	聖書箇所
11/28(日)	ユダ書
11/29(月)	ヨハネの黙示録1章
11/30(火)	2章
12/1(水)	3章
12/2(木)	4章
12/3(金)	5章
12/4(土)	6章

# Weekly Prayer

- ①賛美の働き(会衆賛美・各グループの成長路上ライブ・器材の為・ギター奏者等)
- ②インターネットの働き、ホームページ、ブログ、mixi,映像、動画等の為
- ③孤児院のため(カンボジア孤児院建設土地購入に早急に7000万円与えられますように。全額2億円の必要)
- ④世界宣教・映画伝道(映像部)のため
- ⑤殉教の備え、祈りの宮、地震の備えの為に
- ⑥新しい礼拝場所のため・牧師スタッフのため 御心を行えますように。噂話、作り話、批判、中傷、ねたみ、高慢の霊の縛り 神の用いるネットワークの強化と、サタンを用いるネットワークの断ち切りの為に・祈りのミッションの働き
- ⑦家族親族、友人知人の救い、癒しの為に
- ⑧帯広教会・宮崎教会他TLCCC の各教会の為に。超教派の働き

## 【 主の祈り 】

天にいます私達の父よ。  
御名があがめられますように。  
御国が来ますように。  
み心が天で行なわれるように  
地でも行なわれますように。  
私達の日ごとの糧を今日もお与え下さい。  
私達の負いめをお赦し下さい。  
私達も、私達に負いめのある人たちを  
赦しました。  
私達を試みに会わせないで、悪から  
お救い下さい。  
国と力と栄えは、とこしえに  
あなたのものだからです。アーメン

## 聖歌433

弟子となしたまえ 我主よ 我主よ 弟子となしたまえ 我主よ  
※<心の底より 弟子となしたまえ 我主よ>  
2、愛を増したまえ  
3、きよくなしたまえ  
4、ユダにはなるまじ  
5、主をば習いたし

# HAPPY SONG

## 礼拝さんび

1. X-1

2. X-4

3. IX-40

4. IX-7

5. X-19

預言

6. See His

## Walls come tumbling down X-1

主の軍の将として今来た 我らの主救い主 その御名は全地の上に力ある神 どんなに高い城壁も 崩れ落ちてゆく  
権力によらず 能力によらず 神に霊によって  
Walls come tumbling down 角笛吹き鳴らし ときの声上げよ  
Walls come tumbling down 勝利は主のもの

## Revival has come X-4

風が変わり始めている 激しいあま音 響き始めてる  
信じる心に注がれた 愛を握りしめて  
嵐の闇の空の上に 七色の光 もう輝いているから  
大地を潤す 雨が降り注ぐ いのちの息吹 全地に満ち溢れ  
歌声響かせて 闇を光に変える  
Praise the Lord Praise the Lord Revival has come

## 輝く光の中を X-40

永遠の愛を伝える為に生まれた 新しい命を受けて 今歩き出す  
苦しみ悲しみ痛みも 全て知ってるひとりのお方がいる あなたの求めている  
Your answer is right here Why don't you call His name  
He surely hears your voice 輝く光の中を あなたが歩けるように  
涙を拭い前を向いて 歩こう一人じゃないから  
永遠に変わらぬ愛を 受けて歩こう 新しい力を受けて さあ旅立とう  
時には空回りしたとしても 全てを見ているお方がいる 優しくあなたの隣で手を 差し伸べて 助けてくださる 輝く  
※<光の中を あなたが歩けるように 涙を拭い 前を向いて歩こう 1人じゃないから>  
例え何も見えなくても 一つの確かな道がある 立ち止まらず 振り返らずに 走り続けよう 今輝く※

## 桜 X-7

あなたがつくられたこの木々も野の草も 尊い全ての命あなたが下さった  
桜咲く 舞い上がる あなたの事を想う あなたがつくられた  
この花も全てを 大きな空の向こう 天へとこの眼上げる  
この賛美が 届きますように あなたのものとへ

## 後の雨 X-19

この命捧げあなたに仕える この身も魂もあなたのもの  
この地に全地に リバイバルを 後の雨を もたらせたまえ

## See His Glory

See His glory see His glory See His glory come down  
Praise His name heaven reign See His glory come down  
See His glory come down